

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 菱野団地 3 小学校の統廃合計画について～新郷連区の視点から～</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>2026 年度より菱野団地の 3 小学校 1 中学校(原山小学校、萩山小学校、八幡小学校、光陵中学校)が統合され、施設分離型小中一貫校が開校する計画が進んでいる。新小学校は現在の八幡小学校に開校し、原山小学校、萩山小学校は閉校となる予定である。現在の菱野団地 3 小学校の校区のうち、八幡小学校は基本的に八幡台、萩山小学校は基本的に萩山台が校区となっているが、原山小学校については、原山台だけでなく、新郷連区内の緑町・白山町・東赤重町も校区となっている。近年、3 つの校区のうち原山校区では、ここ数年児童数が徐々に</p>	<p>(1) 新郷連区 3 町の原山校区編入について</p> <p>(2) 菱野団地 3 小学校統廃合について</p>	<p>① 新郷連区 3 町は、当初は幡山西学区であったが、平成 16 年度に原山学区に編入された。どのような経緯で編入されたのか伺う。</p> <p>② 新郷連区 3 町の児童は、小学校は原山校区、中学校は幡山校区となっており、中学校で通う学校が分かれることになる。新郷連区 3 町からの距離は光陵中学校、幡山中学校ともほぼ同じ距離であるが、中学校を光陵校区としなかった理由について伺う。</p> <p>③ 白山町には南部小学校(仮称)の予定地が確保されているが、どのように検討が行われ、どのような計画であったのか伺う。</p> <p>④ 南部小学校(仮称)予定地には現在、埋蔵文化財収蔵施設が設置されているが、現時点で小学校設置の計画はあるのか伺う。</p> <p>① 菱野団地 3 校の統廃合と小中一貫校化に伴い、新郷連区 3 町の児童は幡山中学校でなく現光陵中学校に通うことになるのか伺う。</p> <p>② 幡野町のうち原山小学校に近い一部の地域では、原山小学校・光陵中学校への通学が可能な地域となっているが、この地域についても現行通りの取り扱いになるのか伺う。</p> <p>③ 統廃合後における全体の児童数のうち新郷連区 3 町から現八幡小学校へ通学する児童数の割合はどのくらいになる見込みか伺う。</p>

(1 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>増えてきており、とくに新郷地域の児童数が増加している。児童数も2022年度以降は八幡小学校を上回っており、団地3校統廃合が発表された時点とは状況が異なる。今回は、菱野団地3校統廃合について、大きく影響を受ける緑町・白山町・東赤重町(以降、新郷連区3町と略す)からの視点で質問をする。</p>	<p>(3) 通学路の安全確保について</p>	<p>④ ほとんどの児童が同じ中学校に進学することが前提のじの丘学園と異なり、新小学校では一定数の児童が幡山中学校に進学することになるが、中学校進学後にカリキュラムの違いによる差異は生じないか伺う。</p> <p>⑤ 今回の統廃合計画について、菱野団地内の住民に対してどのような方法で意見の聴取や周知が図られたのか伺う。</p> <p>⑥ 同様に、新郷連区3町の住民にはどのような方法で意見の聴取や周知が図られたのか伺う。</p> <p>① 現在、新郷連区3町から原山小学校に通う児童は、原山小学校前の信号を渡り、階段を上って登校している。通学路の安全には注意が払われていると感じているが、統廃合後は交通量が多く信号のない道路を横断する必要があり、安全面で不安が残る。新郷連区3町の児童の通学路の安全確保のためにどのような対策を考えているのか伺う。</p> <p>② 先日、八幡台西バス停付近に信号機が設置されたが、この信号機が設置されたことで通学路の安全確保につながるのか伺う。</p> <p>③ 現状、原山小学校では通学団が編成されていないが、今後通学団の編成を行う考えはあるのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 原山小学校について	<p>① 原山小学校の児童数は2021年の179名を最小に2022年度・2023年度は増加に転じた。一方、八幡小学校の児童数は長らく原山小学校を上回っていたが減少傾向にあり、2022年度・2023年度は原山小学校を下回っている。この原因として何が考えられるか伺う。</p> <p>② 統廃合が実施された場合、原山台から学校がなくなることになる。学校は教育の場だけでなく、地域住民にとっての避難所としても機能しているが、統廃合計画の中で原山小学校の跡地利用については、どのように検討されているのか伺う。</p> <p>③ 原山小学校では現在9学級となっており、統廃合の理由の一つとされた「クラス替えができない」点は解消されつつある。学校教育法施行規則第41条で標準とされている12学級以上18学級以下には届かないものの、「地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。」ともされている。現状の原山小学校の規模については適正でないという認識か伺う。</p> <p>④ 今年5月と2019年5月の人口を比較すると、八幡台が約15%、萩山台が約14%と大きく減少しているのに対し、原山台は約9%、新郷連区3町は約3%の減少にとどまっている。小学校が近いかどうかは子育て世代が転入してくるにあたり大きな判断基準の一つとなる。こうした観点からも、地域の住民の皆さんの意見をよく聞きながら統廃合について考えていく必要があると思うが見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. 外国籍住民の立場から見た菱野団地の学校統廃合について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>5月1日現在、本市の外国籍住民の人口は5,000人を超え、総人口の3.9%となった。外国籍住民の比率がとくに高いのは菱野団地で、菱野団地3台でおよそ950人、9.2%の外国籍住民が居住している。うち原山台と萩山台では10%を超えている。そのうち最も多いのがペルー出身者、次いでブラジル、フィリピンの順である。菱野団地3台は日本人の65歳以上の老年人口の割合が際立って高い一方で、外国籍住民には子育て世代が多い。にじの丘学園とは根本的に異なる点であり、このような地域性が十分に考慮された上での統廃合計画なのかどうかを</p>	<p>(1) 外国籍住民からみた統廃合について</p> <p>(2) 多様性を認め合い、差別を許さない瀬戸市へ</p>	<p>① 今回の統廃合に当たり、外国籍住民に対して多言語対応などに配慮した周知徹底が行われたのか伺う。</p> <p>② 外国にルーツを持つ児童の学びを保障し、誰一人取り残さないようにするためには、少人数でのきめ細やかな日本語教育を充実させていく必要がある。統廃合においてそのような点が考慮されているのか伺う。</p> <p>③ 豊田市の保見団地では、外国籍住民の割合が約55%(2021年)であり、小学校では外国にルーツを持つ児童がマジョリティでありいじめも少ないが、中学校進学後にはマイノリティとなりいじめに遭う事例が報告されている。学校統廃合を計画するにあたり、このような点に対して配慮がなされているのか伺う。</p> <p>① 令和5年度に策定された「令和6年度～令和9年度瀬戸市教育大綱」では「ふるさとに誇りと愛着をもち まちと未来を拓く人づくり」と謳われているが、このような表現が外国にルーツを持つ児童にとっては押しつけと感ずることもあるのではないかと考えるが見解を伺う。</p> <p>② また、「瀬戸市教育大綱」では「いのちを大切にし、互いに認め合う人づくり」は基本的方向として謳われているものの、外国にルーツを持つ児童に対する言及がない。多様性を認め合う瀬戸市を実現するために、外国にルーツを持つ児童への教育をより一層重視していくべきだと考えるが見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
質問する。		<p>③ 高齢化が進み人口減少に転じた本市の中で、今後外国籍住民の割合がますます高くなっていくことが予想される。とりわけ菱野団地においては人口減少による地域崩壊も課題となりつつあり、地域の持続可能性を高めるためには、外国籍住民にも地域の活動に積極的に参加してもらうことが重要だと考える。そのためには言語の問題を解決する必要がある、自治会・町内会への加入については、多言語での加入案内が行われているが、PTA の外国籍住民の加入についてはどのような取り組みが行われているか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。